

3

おしゃれトラブルとは？

おしゃれによる皮膚トラブルの多くはかぶれ＝接触皮膚炎です。原因となる化粧品やアクセサリにふれることで、かゆみや痛みを感じたり、炎症が進むと赤く腫れたり、水ぶくれなどの症状がでることもあります。

パーマ液やマニキュア、除光液などが子どもの皮膚にとって強い刺激となるのは理解しやすいと思いますが、その他にもなにげなく使っているリップクリームの香料や色素が原因となることも。

また、最近のおしゃれがアイメイク中心となるにつれて、それに関連するトラブルが目立つようになりました。たとえば二重まぶたグッズやつけまつ毛の接着剤、まつ毛パーマに使われる化学薬品で、目の周りにかぶれをおこすトラブルが増えています。炎症をくり返すと皮膚が黒ずんできたり、ごわごわしてくることもあるのでご注意ください。

子どもはおしゃれ用品の知識も少ないため、間違った使い方をすることも多く、これもトラブルの原因のひとつとなっています。また、たとえ皮膚にトラブルがおこっていても子どもはおしゃれのためと、隠してしまうことがあります。早く見つけて対応することで悪化を防げることも多いので、まぶたが腫れていないか、顔がいつもより赤くないかなど、保護者が注意してあげることが大切です。

